

# 防除所ニュース

平成22年 第9号

発行 平成22年12月17日

京都府病虫害防除所  
京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所(宇治茶部)

## ミカントゲコナジラミ(チャ系統)発生調査結果(茶)

平成22年10月中旬～12月上旬に府内茶園におけるミカントゲコナジラミ(チャ系統)の発生状況を調査した結果は下表のとおりです。

### 1 調査結果の概要

平成22年度ミカントゲコナジラミ調査結果(平成22年10～12月)

	平成22年調査ほ場数	平成22年発生確認ほ場数※1	発生ほ場率				平均寄生程度 ※2			
			22年	21年	20年	19年	22年	21年	20年	増減 ※3
南山城村	8	8	100	100	100	100	60.8(多)	38.8(少)	59.0(中)	増加
木津川市	6	6	100	100	100	100	42.5(中)	41.7(中)	56.0(中)	横ばい
和束町	7	7	100	100	100	100	35.2(少)	41.0(中)	58.0(中)	やや減少
井手町	1	1	100	100	100	100	90.0(甚)	65.0(多)	65.0(多)	増加
宇治田原町	6	5	83	100	100	100	20.7(少)	40.3(中)	52.0(中)	減少
京田辺市	2	2	100	100	100	100	29.2(少)	58.3(中)	73.0(多)	減少
八幡市	1	1	100	100	100	100	10.0(少)	33.3(少)	40.0(少)	減少
城陽市	2	2	100	50	50	100	7.5(少)	5.0(少)	2.0(少)	横ばい
宇治市	6	5	83	67	67	83	9.2(少)	7.2(少)	16.0(少)	横ばい
京丹波町 ※4	2	2	100	100	100	100	24.2(少)	54.5(中)	28.0(少)	減少
南丹市	2	2	100	100	100	0	20.8(少)	25.8(少)	18.0(少)	やや減少
綾部市	11	8	73	55	9	0	24.2(少)	6.8(少)	3.0(少)	増加
福知山市 ※4	11	8	73	25	17	0	19.5(少)	11.0(少)	4.0(少)	やや増加
舞鶴市	6	3	50	17	0	0	4.7(少)	0.3(少)	0.0(無)	横ばい
京丹後市 ※4	9	9	100	70	30	33	37.4(少)	22.7(少)	7.0(少)	増加

調査方法：1ほ場あたり20か所について、すそ部への寄生程度を目視により指数化。

<指数0：寄生なし 指数1：寄生枚数概ね半数以下 指数2：寄生枚数概ね半数以上

指数3：寄生枚数半数以上、かつ寄生虫数著しく多い>

調査ほ場毎に平均寄生程度を次式により算出、発生程度の指標とする。

$$\text{平均寄生程度} = \frac{0 \times N_0 + 1 \times N_1 + 2 \times N_2 + 3 \times N_3}{(N_0 + N_1 + N_2 + N_3) \times 3} \times 100$$

(Nxは、指数をxとした調査か所数)

※1 20か所調査において発生を認めたほ場数。

※2 平均寄生程度は、19年は調査していない。また数値横の( )内は、右表をもとに5段階表示した。(調査茶園を市町村毎に集計)

※3 増減は、22年と21年の平均寄生程度の差が、10以上の場合「増加」、「減少」とし、5以上10未満の場合は「やや増加」、「やや減少」、5未満は「横ばい」とした。

※4 荒廃化等によって、調査ほ場が21年より減少した市町。

無：	平均寄生程度	0
少：	”	～40
中：	”	～60
多：	”	～80
甚：	”	～100

- (1) 調査した全ての市町村で、発生が確認されました。
- (2) 確認ほ場率は、中丹地域で急激に高まっています。
- (3) 平均寄生程度は、山城地域では南山城村、井手町を除き減少傾向に、南丹地域では減少傾向に、中丹・丹後地域では増加傾向になっています。

## 2 防除について

冬期のマシン油乳剤（トモノールS、ラビサンスプレー）は1、2月の2回散布で3齢、4齢幼虫にも高い防除効果がありますが、防除にあたっては以下の点に注意してください。

- (1) 赤焼病が助長されることがあるので、赤焼病の常発茶園や幼木園では使用を避けてください。
- (2) 古葉に薬害（油浸）を生じることがあります。
- (3) 銅剤との近接散布で薬害の恐れがあります。

## 3 登録薬剤

名称	希釈倍数	使用時期	使用回数
ハチハチ乳剤	1,000倍	摘採14日前まで	1回
ハチハチフロアブル	1,000倍	摘採14日前まで	1回
アプロード水和剤	1,000倍	摘採14日前まで	2回以内
アプロードエースフロアブル	1,000倍	摘採21日前まで	1回
ダニゲッターフロアブル	2,000倍	摘採7日前まで	1回
ランネット45DF	1,000倍	摘採21日前まで	2回以内
ダントツ水溶剤	2,000倍	摘採7日前まで	1回
ベニカ水溶剤	2,000倍	摘採7日前まで	1回
トモノールS	50倍	10月～3月	—
ラビサンスプレー	75倍	10月～3月	—
	100～150倍	5月～9月	—

注) 表は平成22年12月17日現在の登録薬剤です。  
薬剤散布に当たっては、最新の情報を確認願います。